



平成二十八年度岐阜県博物館マイコレクション 第二回展示
戦前・戦中の彫刻家たち ● Medal Collection

六月十一日(土)
六月十九日(日)



Sculptor

日名子 実三
齋藤 素巌
陽 咸二
浜田 三郎
荻島 安二
中牟田 三治郎
安永 良徳
寺畠 助之丞
藤井 浩祐
朝倉 文夫
木村 五郎
牧 雅雄 他

あいさつ

戦前の激動する社会の中で、彫刻家たちはより生活に沿った芸術を求め、メダルや雑貨、絵葉書から、モニュメント、建築にまで仕事を広げていきます。その生活が戦争に染められていった時代、彼らが成した仕事は、日本近代美術史の上で語られにくくなっているようです。しかし、彼らの仕事は当時と現代とを繋げるものであり、日本の現代彫刻は、その上に建っているとも言えます。

今回、私のコレクションから当時の彫刻家たちの仕事に触れ、その太く豊かな日本の彫刻史の姿を知っていただければ幸いです。

中野 克俊（各務原市在住）



第十一回オリムピック後援会長内田信也 原型製作／齋藤素巖



昭和十年度日本選手権水上競技大会 原型製作／安永良徳



十六回 全国中等学校優勝野球大会
原型製作／陽咸二



第一回軍事援護美術展覧会出品（援護の手）
木郷新 作 絵葉書



木村五郎

中野克俊氏は、自身でも彫刻制作を行ってきました。その過程で、明治から昭和初期までの近代彫刻に興味を持ち、彼らの作品の収集や研究を始めました。

齋藤素巖(さいとうそん)や日名子実三(ひなじぞう)ら当時の彫刻家たちは、美術館から外に出て、生活の中に仕事の場を広げます。今回の展示では、そんな彼らの仕事から、原型を制作したメダル等150点余、彼ら自身が販売した絵葉書300枚余を展示します。

また、陽咸二(ようかんじ)や木村五郎(きむらごろう)など、昭和10年に若くして亡くなった彫刻家たちの数少ない作品や資料等も併せて展示します。

マイミュージアムギャラリー 次回の予告

平成28年度 第3回展示
7/2(土)～7/24(日)

パッチワークキルト展 ～夫婦で歩んだ30年～

出展者 横山 金市・浩子(岐阜市)

横山ご夫妻は、約30年にわたってひたむきにパッチワークによる制作活動を続けています。今回の展示では、古布や西陣の帯を用いて制作したパックやタペストリーをはじめ、ご夫妻がこれまでに一針一針縫いあげて制作した大作の数々を展示し、その歩みを振り返ります。

コレクションや作品を展示してみませんか

マイミュージアムギャラリーは、岐阜県に在住、在勤またはゆかりのある個人及び団体(法人等)のコレクションや生涯学習の成果発表の場です。特に、貴重なコレクション、岐阜県に関するコレクションや作品を歓迎します。



展示の条件などは、当館マイミュージアムギャラリーで配布のチラシの裏面をご覧ください。その他出展に関してご不明な点があれば、マイミュージアム係までお気軽にお尋ねください。

申し込み受付中!

交通案内



休館日 毎週月曜日(月曜日が祝日または振替休日の場合はその翌平日)
入館料 無料(ただし、博物館本館への展示を観覧される場合には、所定の入館料が必要です。)
時 間 9:00～16:30(入館は16:00まで)

公園駐車料金無料!

- ・東海北陸自動車道 関インターから車で5分
- ・岐阜バス(小屋名バス停下車徒歩約20分)
- ※岐阜駅方面からは、岐阜バススター・ミナル又はJR岐阜駅14番乗り場でご乗車ください(岐阜関線、岐阜美濃線)
- ※関駅からは、関駅西側の関シティ・ターミナルバス停からご乗車ください(岐阜関線)
- ・岐阜バス・名鉄バス(赤土坂バス停下車徒歩約25分)
- ※名古屋駅方面からは、名鉄バスセンターでご乗車ください(高速名古屋線)

